

保存版
1～3年生用

こんなとき、

どうしよう？

ちいき こ 地域で子どもたちが安全に生活するための防犯ハンドブック
あんぜん せいかつ ぼうはん



©2011 練馬区ねり丸

なまえ

練馬区・練馬区青少年問題協議会

がっこう

学校は、たのしいねり。

あそびにいくのも、たのしいねり。

でも、こわい人ひとにあったら
どうするねり？

ボクといっしょに、かんがえるねり。



こんなとき、

どうしよう？

- (1) しらない人ひとから、はなしかけられたとき……………1
- (2) しらない人ひとが、「おかあさんがびょうきだ」と
むかえにきたとき……………3
- (3) 車くるまの中なかのしらない人ひとによばれたとき……………5
- (4) こうえんで、ひとりになったとき……………7
- (5) つれていかれそうになったとき……………9
- (6) ひとりでエレベーターにのるとき……………11
- (7) だれもいないいえに、ひとりでかえってきたとき……………13
- (8) いえにひとりでいて、でんわに出ってしまったとき……………15
保護者の方へ……………17

こんなとき、

どうしよう？

ひと
知らない人から、
はなしかけられたとき



①

おもしろ
そうだから
ついていく

②

知らない
ひと
人には
ついて
いかない

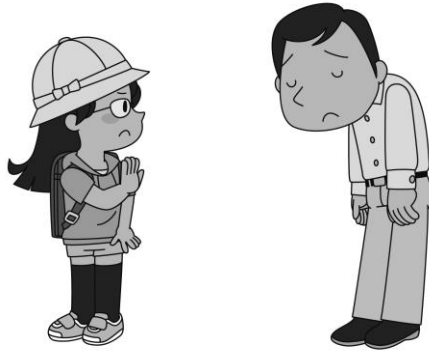


きみなら、どうする？



②

しらない人^{ひと}には ついていかない



「みちをおしえて」とか、おかしやゲームをくれるとい
わ^{ひと}れても、しらない人^{ひと}には、ぜ^だつたいにつ^だいてい^だかない。

あぶないときは、おおごえを出したり、ぼうはんブザー
でしらせたりしながら、すぐ、にげよう。

家庭では・・・

- ・ 防犯ブザーのテストや使い方の練習をする。
- ・ 見た目では不審者かどうか分からないことを教える。
- ・ 知っている人でも無防備について行かないように教える。

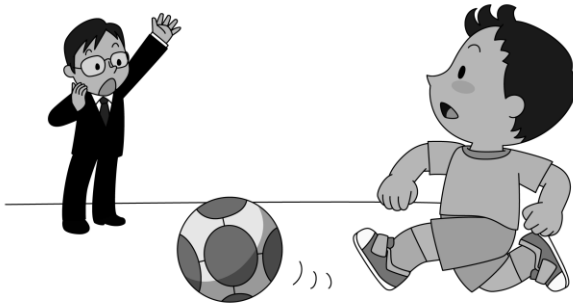
地域では・・・

- ・ 子どもの悲鳴や防犯ブザーの音がしたら、外の様子を確かめる。
- ・ 防犯パトロールを実施し、人通りの少ない道も巡回する。
- ・ 登下校の時刻には、外に出て子どもたちの様子を見守る。

こんなとき、

どうしよう？

ひと
知らない人が、「おかあさんが
びょうきだ」とむかえにきたとき



①

いっしょに
おかあさん
のところに
いく

②

知らない
ひと
人だから
ついて
いかない

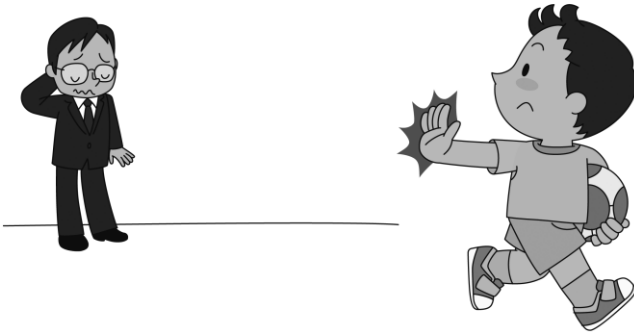


きみなら、どうする？

せいかいは、

②

しらない人^{ひと}だから
ついていかない



うそをつくわるい大人^{おとな}もいるから、なに^いを言われ
てもしらない人^{ひと}にはついていかない。

こまったときは、知っている大人^{おとな}や先生^{せんせい}、こうば
んのおまわりさんにはなしてみよう。

家庭では・・・

- ・ 人を信じる心を大切にしながらも、犯罪者の危険に気付かせる。
- ・ 困ったときはどこに相談しに行くか、子どもと決めておく。

地域では・・・

- ・ そのような状況を見かけたら、声をかける。
- ・ 子どもに相談されたら、事実かどうかを確認する。分からないときは、子どもに付き添って行くか、警察などに頼む。

こんなとき、

どうしよう？

くるま なか ひと
車の中の知らない人に

よばれたとき



①

ちかづかない
さそわれても

くるま
車にのらない

②

くるま
車のちかくで
よくきいて
あげる



きみなら、どうする？

せいかいは、

① ちかづかない

さそわれても くるま 車にのらない



ひっぱってむりやりのせられてしまうかもしれないか
くるま
ら、車のちかくにいかない。

ひと くるま
しらない人の車には、ぜったいのらない。

ひと くるま
しらない人が車からおりてきたら、すぐ、にげよう。

家庭では…

- ・ 「道を教えて」などと呼ばれても、知らない人の車に近付かず、乗らないように教える。
- ・ 外出時には、防犯ブザーを持って行かせる。
- ・ 車に乗せられそうになったら、大声で助けを求めるように教える。

地域では…

- ・ おかしいと感じたら、ためらわずに110番通報する。

こんなとき、

どうしよう？

こうえんで、
ひとりになったとき



①

ひとりでも
あそぶ

②

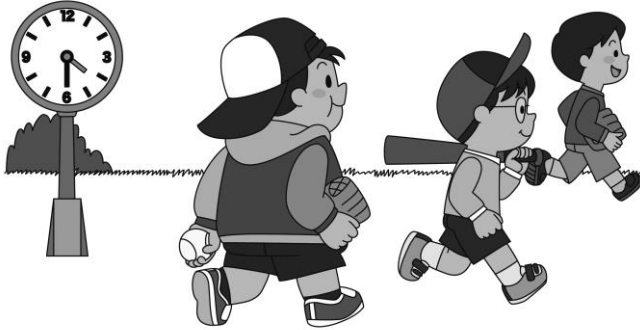
ともだちと
いっしょに
かえる



きみなら、どうする？

②

ともだちと いっしょにかえる



ひとりであそんでいると、だれにもたすけてもらえないから、ともだちといっしょにかえる。

あそびにいくときは、だれとどこであそぶか、なんじごろかえるかをいえの^{ひと}いの人に言うておこう。

家庭では・・・

- ・ 一人きりで外にいることの危険を教える。
- ・ タベの音楽などを目安に、帰宅時間を守るように教える。
- ・ 子どもの話をよく聞き、日頃から子どもの行動を把握しておく。

地域では・・・

- ・ 遅くまで遊んでいる子どもには、帰るように声を掛ける。
- ・ 不審者の情報を学校や警察などに伝える。

こんなとき、

どうしよう？

つれていかれそうになったとき



①

おおごえを
だ
出して
すぐにげる

②

こわいから
おとなしく
ついていく



きみなら、どうする？

1

おおごえを出して すぐにげる



たすけて〜!



だれかにむりにつれていかれそうになったら、
おおごえを出しながら、いっしょうけんめいにげ
て、ちかくの大人に知らせる。
ふだんから、さびしいばしょにいかないようにし
よう。

家庭では…

- ・ 人の目の届かない場所に行かないように教え、一緒に歩いて危ない場所を確かめておく。
- ・ ひまわり 110 番などの緊急避難所を確かめて、駆け込むように教える。
- ・ 外出時には、防犯ブザーを持って行かせる。

地域では…

- ・ ひまわり 110 番などの防犯活動に協力する。
- ・ 門灯をつけるなど、まちの死角をなくす工夫をする。

こんなとき、

どうしよう？

ひとりでエレベーターにのるとき



①

ひとりで
おくのほうに
のる

②

すぐボタンが
おせるばしょ
にのる



きみなら、どうする？

せいかいは、

②

すぐボタンがおせる ばしょにのる



エレベーターの「はさみ」のやくそく

はいるまえは、まわりをよく見る^み

さつとのって、ボタンのまえ

みんなでのろう、エレベーター

あぶないときは、おりにげよう。

ふだんも、おりるときに、だれかついてきていな

いか^き気をつけよう。

家庭では・・・

- ・ 「はさみ」の約束を解説して、一緒に覚えさせる。
- ・ 非常ボタンの位置と使い方を教えておく。

地域では・・・

- ・ 防犯カメラの設置など、住人全体の安全のための設備を整える。
- ・ 住人同士が挨拶し合って、部外者が近付きにくくする。

こんなとき、

どうしよう？

だれもいないいえに、
ひとりでかえってきたとき



①

すぐに
だ
カギを出して
はい
いえに入る

②

ひと
知らない人が
いないか
たしかめてから
だ
カギを出す



きみなら、どうする？

こんなとき、

どうしよう？

いえにひとりでいて、
でんわに^で出てしまったとき



①

わかりません
い
と言って
でんわをきる

②

いろいろ
おしえて
あげる



きみなら、どうする？



①

わかりません

い
と言ってでんわをきる



しら^{ひと}ない人から、名前^{なまえ}やじゅうしょをきかれても、おしえない。

ともだちのでんわばんごうも、おしえないようにしよう。

家庭では・・・

- ・ 住所や家族の留守を確認して強盗が来る場合があることを教える。
- ・ 留守番の際の戸締りや電話対応は、実際に練習させておく。
- ・ 名簿、連絡網は、子どもの目に触れないように保管する。
- ・ 帰宅したら、留守中のできごとをよく聞くように心がける。

地域では・・・

- ・ 隣近所と防犯体制について、日頃から話し合っておく。

保護者の方へ ◇ 子どもを犯罪から守る「防犯10か条」 ◇

- 1 知らない人に声をかけられても、絶対に付いていかないようにさせる。
また、知らない人の車には近付いたり、乗ったりさせない。
- 2 人に付きまといわれたら、近くの人や家（緊急避難所等）に助けを求めさせて大したことがないと思っても110番通報する。
- 3 写真を撮ってあげると言われても撮らせない。
- 4 誰もいない家に一人で帰るときは、よく周りを見てから入らせる。
- 5 鍵や住所を書いた名札など、外からすぐに見えるところに携帯させない。
- 6 誰かに「家族が病気やけがで迎えにきた」と言われた時は、あらかじめ決めておいた連絡先に確認させる。
- 7 子どもを留守番させる時は、しっかり戸締りし、子どもにも注意させる。
また、電話に出ても、住所などは言わせない。
- 8 いじめなどのサインを見逃さない。
- 9 飲酒、喫煙、薬物の害について、よく話し合う。
また、深夜徘徊は特に注意をし、非行や犯罪に巻き込まれないようにする。
- 10 携帯電話やスマートフォンを子どもに持たせるときは、あらかじめ使い方のルールを話し合う。

こんなとき、どうしよう？（1～3年生用）

地域で子どもたちが安全に生活するための防犯ハンドブック

編集発行 練馬区・練馬区青少年問題協議会

（平成10年9月発行 令和6年4月改訂）

〒176-8501

練馬区豊玉北6-12-1 青少年課内 Tel.5984-4691



《 めざします企業の繁栄と社会への貢献 》

公益社団法人練馬東法人会・公益社団法人練馬西法人会

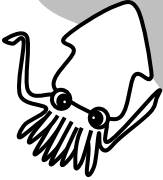
～この冊子は、(公社)練馬東法人会・(公社)練馬西法人会のご協力を得て

作成しました。～

おぼえておこう！

いかのおすし

- ついて**い**かない
くるまに**の**らない
おおごえをだす
すぐにげる
しらせる



エレベーターの「はさみ」のやくそく

- は** いるまえは、まわりをよくみる
さ っとのって、ボタンのまえ
み んなでのろう、エレベーター



「たすけて」といって、ここに、にげよう！

みんなで守ろう 地域の子どもたち

練馬区小・中学校PTA連合協議会
練馬・光が丘・石神井警察署、防犯協会
練馬区町会連合会、商店街連合会、青少年育成地区委員会、青少年委員会
練馬区青少年問題協議会、練馬区、練馬区教育委員会

こども
110番

石神井警察署
石神井防犯協会

こども
110番
の家

みほん

表示板が異なる地域がありますが、どれも同じ、子どもの緊急避難所です。主に、小学校のPTAが登録管理をしています。